

# 平成29年度 事業報告

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

## 1. 住民参加による地域福祉の推進

### (1) 小地域福祉活動

#### 1 拠り所づくりの支援

住民が集える「場」づくりについて、既存の活動については定期的または必要に応じて支援を行った。また、新たな「場」の開発に向けては、当該活動の担い手を発掘すべく地域福祉サポーター養成講座の開催、清川村緑ことぶき連合会主管の地域支援事業担い手養成研修を共催で実施した。

#### ① 柿坂サロン、舟沢サロンの支援

【柿坂サロン】 年間24回（毎月第1水曜日にお茶のみ会、第3火曜日に健康ストレッチ体操を実施）

【参加者数】 実17人 延べ143人

【舟沢サロン】 年間12回（原則として毎月第2日曜日に実施）

【参加者数】 実38人 延べ207人

#### ② 地域福祉サポーター養成講座の開催

少子・高齢化、人口減少等社会情勢の変化等により、従来の近所付き合いが希薄化していく中で、自分が暮らしている身近な地域の困りごとを発見し、地域住民と共に解決していける人材の養成に努めた。

【実施日】 【1回目】 8月28日（月） 【2回目】 9月1日（金）

【開催場所】 清川村保健福祉センターやまびこ館

【参加者数】 【1回目】 9人 【2回目】 5人

【講師】 岩手県立大学准教授 佐藤哲郎氏

### ③ 地域支援事業担い手養成研修（共催）

清川村緑ことぶき連合会主管の研修を共催で実施し、高齢者がサービスの受け手のみになるのではなく、地域の中で課題となっている出来事に対し、チーム等を編成して解決することができる担い手の発掘に努めた。

#### ●宮ヶ瀬地区

- 【実施日】 【1回目】 9月5日（火）  
【参加者】 5人（民生委員1人を含む）  
【2回目】 9月14日（木）  
【参加者】 4人（民生委員1人を含む）  
【3回目】 12月13日（水）  
【参加者】 3人（民生委員1人を含む）  
【4回目】 平成30年2月13日（火）  
【参加者】 3人（民生委員1人を含む）

#### ●煤ヶ谷上地区

- 【実施日】 【1回目】 8月23日（水）  
【参加者】 6人（煤ヶ谷婦人会会員等3人を含む）  
【2回目】 9月16日（土）  
【参加者】 6人（煤ヶ谷婦人会会員等4人を含む）  
【3回目】 平成30年1月16日（火）  
【参加者】 6人（煤ヶ谷婦人会会員等3人を含む）  
【4回目】 平成30年2月2日（金）  
【参加者】 6人（煤ヶ谷婦人会会員等4人を含む）

#### ●煤ヶ谷中地区

- 【実施日】 【1回目】 8月31日（木）  
【参加者】 8人（煤ヶ谷婦人会会員等4人を含む）  
【2回目】 9月14日（木）  
【参加者】 8人（煤ヶ谷婦人会会員等4人を含む）  
【3回目】 12月21日（木）  
【参加者】 6人（煤ヶ谷婦人会会員等3人を含む）  
【4回目】 平成30年2月2日（金）  
【参加者】 6人（民生委員2人を含む）

●煤ヶ谷下地区

- 【実施日】 【1回目】 8月30日（水）  
【参加者】 6人（煤ヶ谷婦人会会員等2人を含む）  
【2回目】 9月15日（金）  
【参加者】 6人（煤ヶ谷婦人会会員等2人を含む）  
【3回目】 12月21日（木）  
【参加者】 6人（煤ヶ谷婦人会会員等3人を含む）  
【4回目】 平成30年2月2日（金）  
【参加者】 7人（煤ヶ谷婦人会会員等3人を含む）

●清水ヶ丘地区

- 【実施日】 【1回目】 9月4日（月）  
【参加者】 6人（民生委員1人を含む）  
【2回目】 9月15日（金）  
【参加者】 6人（民生委員1人を含む）  
【3回目】 平成30年1月16日（火）  
【参加者】 5人（民生委員1人を含む）  
【4回目】 平成30年2月2日（金）  
【参加者】 4人

【開催場所】 宮ヶ瀬住民センター、柿坂自治会館、中根自治会館、舟沢自治会館、金翅自治会館、横浜市栄区「公田町団地」、藤沢市「大福」

④ 小地域ネットワーク活動の開催

●清水ヶ丘地区の「見守り支え合いマップ」を活用しての見守り活動

情報の更新（年間6回）

一人暮らし高齢者、高齢者世帯等の方々の情報をメンバー間で共有した。

⑤ ケース支援調整会議等への参加

清川村保健福祉課、神奈川県厚木保健福祉事務所、清川村地域包括支援センター、NPO法人ハートラインあゆみと、低所得者への支援、一人暮らし高齢者等の包括的ケア、障害者の地域生活支援等について毎月協議した。

## (2) ボランティア事業

### 1 ボランティア情報の収集及び提供

(提供)

「社協だより」を活用し、村内外の活動を周知した。

- ・ 4月号 地域サロン活動等 ・ 9月号 見守り活動
- ・ 1月号 防災とボランティア週間 ・ 2月号サロン活動

### 2 ボランティア講座の開催

大規模災害発生時に、ボランティアが円滑に活動するための拠点となる「災害ボランティアセンター」の運営を、村保健福祉課、村社協とともに協力してくださるボランティアを養成した。

【実施日】 【1回目】9月21日(木) 【2回目】10月10日(火)

【開催場所】 清川村保健福祉センターやまびこ館

【参加者数】 5人

【講師】 【1回目】 さま災害ボランティアネットワーク  
【2回目】 社会福祉法人相模原市社会福祉協議会

### 3 ボランティアコーディネート 11件

【内容】 ひまわり館デイサービスにおけるコーディネート 団体7件(内、村外2件)、個人1件  
《広報紙の朗読、琴、福前体操、コーラス、歌、デイサービス夏まつりの手伝い、煎茶、フラダンス、南京玉すだれ》

### 4 ボランティアグループ活動援助

前年度の活動実績に伴い助成金額を決定し、1グループ(もみじ会)へ交付した。

## 5 学校、地域を基盤とした福祉教育授業の開催

① 村内の小中学校が実施した福祉に係わる体験学習において、プログラムの検討段階から当日の実施まで協力した。

### ●宮ヶ瀬中学校全校道徳体験学習

【実施日】 6月22日(木)

【内容】 車イスの体験学習

【参加者】 1年生4人 2年生0人 3年生2人

### ●緑中学校福祉人権体験学習

【実施日】 7月11日(火)

【内容】 アイマスク体験(1年生)

車椅子体験(2年生)

高齢者疑似体験(3年生)

【参加者】 1年生21人 2年生24人 3年生15人

### ●宮ヶ瀬小学校福祉道徳授業

【実施日】 平成30年1月15日(月)

【内容】 愛川町手話サークルを招いての手話体験教室

【参加者】 全校児童11人

### ●緑小学校総合学習

【実施日】 【1回目】10月25日(水)～10月26日(木)

【2回目】12月6日(水)～12月7日(木)

【開催場所】 清川村保健福祉センターひまわり館

【内容】 清川村保健福祉センターひまわり館浴室設備見学、福祉車両の見学、清川村社協デイサービス利用者との交流、児童による劇の披露

【参加者】 5年生26人

●緑小学校人権学習

【実施日】 【1回目】11月27日(月) 【2回目】11月30日(木)

【内容】 盲導犬を利用している方の講話と盲導犬の役割

【参加者】 1、2年生37人 3、4年生48人 5、6年生49人

② 認知症サポーター養成講座

住民が認知症について正しく理解し、偏見のない地域社会が構築できるよう認知症サポーター養成講座を実施した。

【実施日】 7月12日(水)、10月28日(土)

【開催場所】 宮ヶ瀬住民センター、中根自治会館

【参加者】 宮ヶ瀬1・2区自治会会員5人 中里自治会会員12人

【講師】 認知症キャラバンメイト(村社協職員)

### (3) 当事者支援事業

1 村緑ことぶき連合会事務局の運営

村緑ことぶき連合会の事務局として、総会を初め、懇談会、スポーツサロン、趣味活動などの活動を支援した。

2 心身障害者福祉活動の推進

① 知的障害者サロン活動

障害者同士の交流機会を確保するとともに、交流を通じて得られたニーズから権利の擁護に努めた。

【実施回数】 12回(毎月第3火曜日)

【内容】 おしゃべり、ゲーム、外出

【参加者数】 実4人 延べ48人

## ② 身体障害者サロン活動

障害者同士の交流機会を確保するとともに、アドバイザーからの情報提供により、新たな活動への参加促進に努めた。

【実施回数】 2回 【1回目】 5月25日(水) 【2回目】 3月22日(水)

【内 容】 情報交換

【参加者数】 実2人 延べ2人

【アドバイザー】 栗谷弘海氏(社会福祉士)

## (4) 啓発広報事業

### 1 普及啓発セミナー等の開催

#### 地域福祉フォーラム

村内に在住する住民及び関係者等が、講義や具体的な事例を学ぶことによって成年後見制度への理解を深め、活用できるように、成年後見制度の普及啓発を図った。

【実施日】 平成30年3月24日(土)

【開催場所】 清川村保健福祉センターやまびこ館

【内 容】 成年後見制度の概要と実情について

【参加者数】 14人

【講 師】 公益社団法人神奈川県社会福祉士会 北尾亮氏(社会福祉士)

### 2 社協だよりの発行

福祉制度の普及・啓発や福祉情報、社協の事業活動を周知するために、毎月発行した。

### 3 ホームページの更新

最新の福祉情報の提供や社協の事業活動及び組織概要等を周知するために、適宜更新に努めた。

## (5) 交流事業

### 1 ふれあい昼食会の開催

一人暮らし高齢者及び高齢者世帯の方々とボランティア等が昼食を共にすることにより、相互の交流を図ると同時に利用者の心身の状況を把握することを目的に開催した。

【実施回数】 12回（原則毎月第1木曜日）

【参加者数】 実19人 延べ162人

【内容】 おいしい食事、健康チェック、情報提供、レクリエーション

### 2. 地域における福祉サービス事業の総合的展開

#### (1) 在宅福祉事業

##### 1 清川村福祉給食サービス事業の実施（村受託事業）

日常生活に何らかの支障のある一人暮らし高齢者等にお弁当を宅配することにより、食生活の改善と健康増進を図り、併せて孤独感の解消と安否の確認を行った。

【実施回数】 96回（毎週水曜、金曜日）

【利用者数】 実31人

【延べ配食数】 1,887食

【調理員】 清川村食生活改善推進団体もみじ会

【配食員】 配食ボランティア15人



## 2 移送サービス（福祉有償運送サービス）事業の実施

既存の交通機関を利用することが困難な高齢者及び障害者に対して、福祉車両による送迎を行い、社会参加の促進等に努めた。

【利用者数】 実 26 人

【延べ移送回数】 435 回

【移送内容】 病 院 299 回 施 設 42 回 行政機関 6 回  
金融機関 20 回 買い物 62 回 理美容 6 回

## 3 清川村通所型サービス事業（ほのぼのクラブ）の実施（村受託事業）

地域包括支援センターの介護支援専門員が作成した介護予防サービス・支援計画に「通所型介護サービス（A型）」が位置づけられた総合事業対象者及び要支援高齢者に対して、送迎、機能訓練、食事サービス、レクリエーション、趣味活動を提供することにより、当該事業対象者等の心身機能の維持・向上及び閉じこもりの防止を図った。

【職員体制】 生活相談員 1 人 補助員 3 人 送迎員 5 人 事務員（村出向） 1 人

【利用者数】 実 30 人

実施回数		178 回
事業対象者等別延べ利用者数	総合事業	1,104 人
	要支援1	24 人
	要支援2	22 人
延べ利用者数		1,150 人

## (2) 介護サービス事業所の運営

### 1 居宅介護支援事業

要介護認定を受けた高齢者に対して、介護サービス計画（ケアプラン）を作成し、当該高齢者の自立の援助に努めた。

【職員体制】介護支援専門員 1 名

【利用者数】実 4 4 人

【延べ作成者数】4 2 4 人分

【延べ要介護認定調査数】2 人分

### 2 通所介護事業

介護支援専門員が作成した介護サービス計画（ケアプラン）に「通所介護」が位置づけられた要介護（要支援）高齢者に対して、送迎、入浴、食事サービス、機能訓練、趣味活動を提供することにより、当該要介護（要支援）高齢者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びに当該要介護（要支援）高齢者のご家族の身体的及び精神的負担の軽減を図った。

【職員体制】管理者 1 人 生活相談員 1 人（兼務） 看護師 3 人  
介助員 5 人 調理員 3 人 送迎員 5 人

【利用者数】実 2 6 人

実施回数	2 4 1 回
介護度別延べ利用者数	要支援 1 0 人
	要支援 2 0 人
	要介護 1 5 5 9 人
	要介護 2 7 5 8 人
	要介護 3 1, 0 5 6 人
	要介護 4 3 0 8 人
	要介護 5 3 人
延べ利用者数	2, 6 8 4 人

### (3) 障害サービス事業所の運営

#### 1 地域生活支援事業

利用なし

### (4) 権利擁護事業

#### 1 日常生活自立支援事業の実施（県社協受託事業）

判断能力が不十分な高齢者等の福祉サービス利用援助、日常的な金銭管理を行うことによって、本人の権利擁護に努めた。

【相談・問い合わせ件数】 2件

【関係機関等との連絡・調整件数】 45件

【契約件数】 1件

【終了件数】 0件

【現在利用者数】 3人

#### 2 成年後見制度の相談窓口

成年後見制度をわかりやすく説明することにより、制度の利用促進に努めた。

【相談件数】 1件

### (5) 援護事業

#### 1 生活福祉資金貸付事業の実施（県社協受託事業）

●相談業務・・・2件 ●貸付業務・・・0件

#### 2 高額療養費貸付事業の実施（村受託事業）

●相談業務・・・0件 ●貸付業務・・・0件

### 3 緊急援護資金貸付事業の実施（自主事業）

●相談業務・・・3件 ●貸付業務・・・1件

### 4 年末たすけあい運動寄付金の配分

【一人暮らし高齢者等】 庭木の剪定 1世帯 おせちの宅配 7世帯

【一人親世帯】 激励金の配分 10世帯

【心身障害者】 知的障害者7名 精神障害者3名 身体障害者2名 家族7名

## （6）事務取扱事業

### 1 共同募金運動業務

共同募金会清川村支会の事務局を運営し、共同募金運動の普及啓発に努めた。

### 2 ともしび運動の推進

清川村ともしび運動推進協議会の事務局を運営し、ともしび運動の普及啓発に努めた。

## 3. 組織体制の整備・強化

### （1）会の運営

#### 1 会員募集

住民を初め、各種団体、企業・商店に対して会員の加入を依頼し、自主財源の確保に努めた。

●第1種会員（正会員）加入状況・・・・・・・・・・861, 500円

総世帯数	加入世帯数	加入率	前年度比	加入口数	前年度比
916世帯※	881世帯	96%	△7世帯	1,723口	3口増

※平成29年4月1日現在における自治会加入世帯数

●第2種～第6種会員（正会員）加入状況・・・・・・・・・・30,000円

第2種会員	第3種会員	第4種会員	第5種会員	第6種会員
3口	1口	5口	9口	12口

●賛助・特別会員加入状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・345,000円

	地 区	加入会員数	会 費 額
賛助会員	宮ヶ瀬地区	1件	3,000円
	煤ヶ谷地区	7件	17,000円
合 計		8件	20,000円
	地 区	加入会員数	会 費 額
特別会員	宮ヶ瀬地区	9件	75,000円
	煤ヶ谷地区	37件	250,000円
合 計		46件	325,000円

2 理事会

●第1回 29.5.12(金)

内 容		出席者 (人数)
議案第1号	評議員選任候補者の推薦について	理事(6) 監事(1)
議案第2号	評議員選任・解任委員会の招集について	
議案第3号	平成28年度事業報告について	
議案第4号	平成28年度一般会計資金収支決算報告について	
議案第5号	評議員会の招集について	

●第2回 29.5.31(金)

内 容		出席者 (人数)
議案第6号	正副会長の選任について	理事(6) 監事(1)

●第3回 29.9.29 (金)

内 容	出席者 (人数)
報告事項(1) 日常生活自立支援事業について 議案第7号 平成29年度正会員、賛助・特別会員入会申込の承認について	理事(6) 監事(2)

●第4回 29.11.17 (金)

内 容	出席者 (人数)
報告事項(1) 日常生活自立支援事業について	理事(6)
報告事項(2) 平成29年度上半期事業の実施状況について	監事(1)
報告事項(3) 平成29年度上半期一般会計資金収支予算の執行状況について	
議案第8号 平成29年度正会員入会申込の承認について	

●第5回 30.3.16 (金)

内 容	出席者 (人数)
報告事項(1) 会長職務の執行状況について	理事(6)
報告事項(2) 社会福祉法人指導監査について	監事(2)
報告事項(3) 日常生活自立支援事業について	
議案第9号 役員等の報酬等に関する規程の一部を変更する規程について	
議案第10号 平成29年度一般会計資金収支補正予算(案)(第1号)について	
議案第11号 平成30年度事業計画(案)について	
議案第12号 平成30年度一般会計資金収支当初予算(案)について	

### 3 評議員会

#### ●第1回 29.5.30 (火)

内 容	出席者 (人数)
報告事項(1) 第1回理事会の結果について 議案第1号 役員を選任について 議案第2号 平成28年度事業報告について 議案第3号 平成28年度一般会計資金収支決算報告について	会長 評議員(10) 監事(1)

#### ●第2回 29.12.20 (火)

内 容	出席者 (人数)
報告事項(1) 理事会の結果について 報告事項(2) 平成29年度上半期事業の実施状況について 報告事項(3) 平成29年度上半期一般会計資金収支予算の執行状況について	会長 評議員(8) 監事(1)

#### ●第3回 30.3.19 (月)

内 容	出席者 (人数)
報告事項(1) 第5回理事会の結果について 議案第4号 役員等の報酬等に関する規程の一部を変更する規程について 議案第5号 平成29年度一般会計資金収支補正予算(案)(第1号)について 議案第6号 平成30年度事業計画(案)について 議案第7号 平成30年度一般会計資金収支当初予算(案)について	会長 評議員(7) 監事(1)

### 4 監事会

#### ●第1回 29.5.8 (月)

内 容	出席者 (人数)
平成28年度事業報告について 平成28年度決算報告について	監事(2)

●第2回 29. 10. 30 (月)、29. 10. 31 (火)

内 容	出席者 (人数)
平成29年度上半期一般会計資金収支報告について 平成29年度上半期事業報告について	監事 (2)

5 評議員選任・解任委員会

●第1回 29. 5. 26 (金)

内 容	出席者 (人数)
評議員の選任について	会長 委員 (3)

6 プログラム評価の実施

本会が取り組んでいる各種事業活動が「地域福祉の推進」に繋がっているかを「ロジックモデル」の活用により論理的に評価した。